

“新しい試みにご期待下さい”

NPO法人 タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台を2015年7月21日に設立して本年で丸7年が過ぎました。会員の皆様のご協力を頂きながら、いろいろな事業を組み合わせることで事業を継続しています。また新役員体制のもと「中期計画」として記事欄に書いた項目を検討推進中です。1月中旬以降に皆様の御意見を伺う会を開催する予定であります。皆さんふるってご参加下さいますようお願い致します。皆様にはさわやかな新年をお迎えいただきますようお祈り致しております。

皆さまの憩いの場

いずみサロン

**カフェ
現在金土オープン**

**1月は
13日(金)より**



**★皆様のご来場を
お待ちしております。**

■NPO (TSKI)の新しい目標「中期計画」について

●経緯

NPO (TSKI) は明日プロ(「今泉台の明日を考えるプロジェクト」なる有志の会)で洗い出された課題を基に空き家管理やマルシェや文化祭等まちの活性化を担当してきました。創設7年を迎え、今までの実績を踏まえながら、次の5年間位の中期計画について議論を進めています。地域が抱える課題を解決するためには財政基盤をしっかりとすることや新しい人材の確保が必要です。また会員の皆さんの協力をいただくため、従来以上に活動内容のみえる化も重要な課題と認識しています。

●現在進めている議論

①収益事業を取り込み、財政基盤を安定化すること。

②新しい多目的ワークスペースの確保。

③人材確保:「地域デビュー」の推進

今後はタウンサポート(まちづくり)を支えるまちづくり基盤について議論を進めていく予定です。

●状況報告会

検討内容や今後の進め方について皆さんご意見をお聞きするため状況報告を2023年1月中旬いずみサロンで行いますので、興味ある人は参加いただきたく、よろしくお願いいたします。

連絡先: 田中重則 (080-8182-9280)



■地域での人間関係作り「地域デビュー」を推進します

●最近今泉台に移住された方が増えています。特に若い子育て中の家族が多いようです。NPO (TSKI) ではそうした最近移住されてきた方等の地域での人間関係作りを応援するため、今泉台町内会と協力して「地域デビュー」活動を推進することになりました。

●まずはハイキングやマルシェや夏祭り等気軽に参加できるイベント情報をスマホに配信できる仕掛けを検討中です。現役世代等で希望される方には各種イベント情報を直接配信したいと考えています。

●将来的にはイベント参加予約を受け付けたり、イベントをサポートしてもらえるボランティア募集等により、主催者側の負荷が減らせる仕掛けも検討中です。

●このような地域活動を支える仕掛けに興味がある人を募集しています。一緒にワイワイやりながら、使いやすい仕掛けを考えませんか。

連絡先: 田中 (080-8182-9280) 吉田 (080-3496-8452)



■鎌倉リビングラボDAY2022 於由比ガ浜海浜公園

～あおぞら音楽会、モビリティの試乗会など多彩なイベント

11月5、6日鎌倉由比ガ浜海浜公園において鎌倉リビングラボのイベントが開催されました。リビングラボとは「生活者が主体となってより良いモノやサービスを作り出す」という産学官民が協力して行う活動で、TSK Iは民の部分を担当し、参加者のリクルート及び会場手配などの現場業務を行っています。今回のイベントのメインテーマは「みんなでつくる100年ライフ」、サブテーマは「モバイルライフ鎌倉」です。「モバイル」は、可動、移動、持ち運べるなど多様な意味を持ち合わせます。これからの暮らしにおいて、モビリティなどの製品やサービス、テクノロジーによって場所や時間に縛られることなく自由な発想で



<鎌倉リビングラボDAY2022 会場>



<防災用救急電動三輪車>

自由な生活を送ることができるようになります。今回は様々な企業が参加して少し未来の製品を展示しました。その中には自動車会社とオフィス家具メーカーが共創したモバイルオフィスカー、機動性に優れた防災用救急電動三輪車などがあります。

また近距離移動用モビリティの試乗会、子どもたちのチャリーディング、あおぞら図書館、来場者自ら演奏してもらうあおぞら音楽会も行われました。地元の食材を使ったキッチンカーも多数参加し、天候にも恵まれて多くの来場者に楽しんでいただけたと思います。

(青木)



<モバイルオフィスカー>

■10月22日秋の「今泉台マルシェ」開催

～これまで最高の人出

春の「文化祭マルシェ」に続き10月22日(土)秋の「今泉台マルシェ」が吉ガ沢公園で開催されました。お天気は曇りですが、暑くも寒くもなくマルシェ日和となりました。皆さんコロナ籠りも飽きたせいか、人出はオープンの11時から増え始め、昼頃にはピークを迎えました。この人出はこれまでの最高では無いかと思われました。

例によってコーヒー、弁当、豚汁、和菓子、ケーキ、クッキー、花、手芸品、野菜他27店が出店。NTTの新コミュニケーション機器「ボイスタ」が前回に続き出店。今回の人気はたい焼き売り場。100円という価格設定のせいか、行列が絶えませんでした。このたい焼き屋さん、マルシェ以降北鎌倉商店街でオープンしています。また、NPO菜園の野菜売り場は、いつも通りの人気でダイコン、しいたけなど完売しました。そのほかの売り場も昼を回ったところから完売が相次ぎました。

ファミリー層の顧客も多く、多めに設定した飲食コーナーで、楽しく歓談する人々の姿も多く見られ、皆さんに楽しんで頂けたのではないかと思います。最後に会場準備等の裏方も含めて、本イベントにご協力いただいた大勢のボランティアの方々には心からお礼を申し上げます。



<飲食コーナーで歓談する方々>



<たい焼き売り場の行列>